

## 2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月12日

上場会社名 プリントネット株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7805 URL https://printnet.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小田原 洋一  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 小田原 一誠 (TEL)050-3734-6495  
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
四半期決算説明会開催の有無: 有

(百万円未満切り捨て)

## 1. 2024年8月期第3四半期の業績 (2023年9月1日～2024年5月31日)

## (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	7,169	△0.9	369	△33.9	374	△32.6	183	△46.8
2023年8月期第3四半期	7,231	10.9	559	34.4	555	27.0	345	12.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第3四半期	38.08	-
2023年8月期第3四半期	70.80	-

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	7,213	3,826	53.0
2023年8月期	7,412	3,632	48.9

(参考) 自己資本 2024年8月期第3四半期 3,819百万円 2023年8月期 3,626百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	-	0.00	-	12.00	12.00
2024年8月期	-	0.00	-	-	-
2024年8月期(予想)	-	-	-	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

配当予想の修正については、本日(2024年7月12日)公表いたしました「配当予想の修正(増配)及び株主優待制度の一部変更(拡充)に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2024年8月期の業績予想 (2023年9月1日～2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,162	△4.8	280	△59.4	285	△58.6	115	△72.4	23.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期3Q	5,460,400株	2023年8月期	5,460,400株
② 期末自己株式数	2024年8月期3Q	628,454株	2023年8月期	631,448株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期3Q	4,830,515株	2023年8月期3Q	4,881,608株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により行動制限が解除されたことに伴い、個人消費やインバウンド需要が大幅に回復したものの、不安定な国際情勢や円安等による原材料価格の高止まりが続き、依然として、景気の先行きは不透明な状況にあります。

当社の当第3四半期累計期間における売上高は7,169,856千円となり前年同四半期累計期間比（以下、「前年同期比」）61,755千円の減収、営業利益は369,616千円で前年同期比189,886千円の減益、経常利益は374,354千円で前年同期比181,080千円の減益、四半期純利益は183,954千円で前年同期比161,663千円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ① ネット印刷通信販売事業

当第3四半期累計期間において、印刷売上高は7,055,709千円で前年同期比341千円の減収、内、大口得意先への印刷売上高は2,560,925千円で前年同期比131,186千円の減収、大口得意先以外の会員への印刷売上高は4,494,783千円で前年同期比130,844千円の増収になりました。また、新規会員数は10,378社（予想における通期累計新規会員数に対する進捗率68.3%）であり、大口得意先以外の新規及び既存を含めた会員1社当たりの平均売上高は20,549円となっております。なお、1社当たりの新規獲得に係る広告宣伝活動における単価は4,528円となっております。

印刷業界におきましては、コロナ禍における生活様式の変化に伴うWEB会議システム等を利用したオンラインでのコミュニケーションの増加やデジタル化の加速などにより、紙媒体の需要は減少しております。しかしながら、ネット印刷通販業界は現在でも需要が増加しており、印刷業全体に比べ印刷需要の落ち込みは少なかったと考えております。とはいえ、原材料やエネルギー価格の高騰が重なり、厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと、当社は強みをさらに伸ばすため、下記3項目に関して全社的な取り組みを進めております。

- ・生産性向上：プロセスの効率化、自動化の推進、従業員のスキル向上を通じて、コスト削減に取り組む。
- ・環境への配慮：環境にやさしい印刷材料とテクノロジーの採用を検討し、環境に配慮した選択肢を提供する。
- ・価格と品質の維持：顧客ニーズに合わせた柔軟な価格戦略を構築し、品質管理プロセスの強化に努める。

また、今期より新たに事業戦略本部を設け、マーケティング及びWEBサイト周辺の機能強化を図るとともに、IR活動も強化し、企業イメージの向上や株価の安定化を目指しております。

当第3四半期累計期間におきましては、原材料の高騰が続き、商品の価格転嫁をしきれていないことにより利益に影響が生じております。そのため、利益率の向上を優先すべく大口取引先と価格交渉した結果、売上高に影響が生じたものの、利益率の上昇にはつながっております。またサイト周りの強化やインサイドセールス等により新規顧客の注文も増加しており、業績は回復傾向にあると認識しております。

この結果、売上高は7,067,314千円で前年同期比49,599千円の減収、セグメント利益は477,137千円で前年同期比233,141千円の減益となっております。

#### ② その他の事業

その他の事業の売上高は102,541千円で前年同期比12,156千円の減収、セグメント損失は7,295千円（前年同四半期累計期間は35,334千円の損失）です。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産合計は、前事業年度末に比べ97,244千円減少し、2,658,089千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が69,866千円減少したこと、受取手形及び売掛金が104,487千円減少したこと、原材料及び貯蔵品が62,930千円増加したこと等によるものです。

当第3四半期会計期間末における固定資産合計は、前事業年度末に比べ101,526千円減少し、4,555,320千円となりました。その主な要因は、有形固定資産が78,276千円減少したこと及び無形固定資産が65,525千円減少したこと等によるものです。

この結果、当第3四半期会計期間末における資産合計は前事業年度末に比べ198,770千円減少し、7,213,410千円

となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債合計は、前事業年度末に比べ296,028千円減少し、2,164,519千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が151,000千円減少したこと及び短期借入金が76,080千円減少したこと等によるものです。

当第3四半期会計期間末における固定負債合計は、前事業年度末に比べ96,342千円減少し、1,222,823千円となりました。その主な要因は、長期借入金が86,795千円減少したこと等によるものです。

この結果、当第3四半期会計期間末における負債合計は前事業年度末に比べ392,370千円減少し、3,387,343千円となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ193,600千円増加し、3,826,067千円となりました。その主な要因は、利益剰余金が183,954千円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は53.0%となり、前事業年度末に比べ4.1ポイント増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年4月12日に公表の業績予想から変更ございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,039,208	969,341
受取手形及び売掛金	770,626	666,138
商品及び製品	19,195	12,564
仕掛品	22,513	22,991
原材料及び貯蔵品	649,828	712,758
その他	255,962	275,983
貸倒引当金	△2,000	△1,688
流動資産合計	2,755,333	2,658,089
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	955,205	910,254
機械及び装置（純額）	1,696,225	1,685,614
土地	1,240,504	1,240,504
その他（純額）	176,866	154,153
有形固定資産合計	4,068,802	3,990,526
無形固定資産	273,467	207,942
投資その他の資産		
投資その他の資産	323,235	365,347
貸倒引当金	△8,659	△8,495
投資その他の資産合計	314,576	356,852
固定資産合計	4,656,846	4,555,320
資産合計	7,412,180	7,213,410
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	675,051	624,139
短期借入金	538,580	462,500
1年内返済予定の長期借入金	576,999	640,273
未払法人税等	151,000	—
賞与引当金	59,563	29,781
その他	459,353	407,825
流動負債合計	2,460,547	2,164,519
固定負債		
長期借入金	966,463	879,668
ポイント引当金	12,506	10,984
退職給付引当金	113,335	123,134
役員退職慰労引当金	5,745	—
長期未払金	200,304	200,304
その他	20,811	8,732
固定負債合計	1,319,166	1,222,823
負債合計	3,779,713	3,387,343
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	815,722	815,722
資本剰余金	797,639	797,906
利益剰余金	2,362,942	2,546,897
自己株式	△363,035	△361,314
株主資本合計	3,613,269	3,799,212
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,781	20,525
評価・換算差額等合計	12,781	20,525
新株予約権	6,416	6,330
純資産合計	3,632,467	3,826,067
負債純資産合計	7,412,180	7,213,410

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
売上高	7,231,611	7,169,856
売上原価	5,478,049	5,616,752
売上総利益	1,753,561	1,553,103
販売費及び一般管理費	1,194,058	1,183,486
営業利益	559,503	369,616
営業外収益		
受取利息	42	93
受取配当金	933	933
受取賃貸料	7,509	7,447
受取補償金	—	2,183
その他	1,562	2,659
営業外収益合計	10,047	13,316
営業外費用		
支払利息	7,471	6,555
賃貸費用	1,211	1,825
支払賃借料	718	—
支払手数料	1,467	93
その他	3,246	103
営業外費用合計	14,115	8,578
経常利益	555,434	374,354
特別利益		
固定資産売却益	—	263
特別利益合計	—	263
特別損失		
減損損失	—	84,682
固定資産除却損	5,017	1,613
特別損失合計	5,017	86,296
税引前四半期純利益	550,417	288,321
法人税、住民税及び事業税	192,608	114,868
法人税等調整額	12,190	△10,501
法人税等合計	204,798	104,366
四半期純利益	345,618	183,954

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益計 算書計上額 (注3)
	ネット印刷 通信販売事業	計				
売上高						
印刷売上高	7,056,051	7,056,051	—	7,056,051	—	7,056,051
資材売上高	57,854	57,854	—	57,854	—	57,854
その他売上高	3,008	3,008	114,697	117,706	—	117,706
顧客との契約から生 じる収益	7,116,913	7,116,913	114,697	7,231,611	—	7,231,611
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,116,913	7,116,913	114,697	7,231,611	—	7,231,611
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,116,913	7,116,913	114,697	7,231,611	—	7,231,611
セグメント利益又は損 失(△)	710,278	710,278	△35,334	674,944	△115,441	559,503

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等です。

2. セグメント利益又は損失の調整額△115,441千円は報告セグメントに配分していない全社費用です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益計 算書計上額 (注3)
	ネット印刷 通信販売事業	計				
売上高						
印刷売上高	7,055,709	7,055,709	—	7,055,709	—	7,055,709
資材売上高	8,596	8,596	—	8,596	—	8,596
その他売上高	3,008	3,008	102,541	105,549	—	105,549
顧客との契約から生 じる収益	7,067,314	7,067,314	102,541	7,169,856	—	7,169,856
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高 セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,067,314	7,067,314	102,541	7,169,856	—	7,169,856
	—	—	—	—	—	—
計	7,067,314	7,067,314	102,541	7,169,856	—	7,169,856
セグメント利益又は損 失(△)	477,137	477,137	△7,295	469,841	△100,224	369,616

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等です。  
 2. セグメント利益又は損失の調整額△100,224千円は報告セグメントに配分していない全社費用です。  
 3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:千円)

	ネット印刷通信販売事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	13,632	71,049	—	84,682

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」(飲食事業等)に関連するのれんについて減損しております。当第3四半期累計期間における当該減損損失の計上額は68,691千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。